

平成 28 年度第 1 回陸上掘削部会執行部会議事録

日時:2016 年 7 月 13 日(水)14:00~17:00

場所:JAMSTEC 東京事務所 大会議室

出席者:

執行部:小村健太郎(部会長/防災科学技術研究所) 中川 毅(立命館大学) 菅沼悠介(国立極地研究所)
モリ ジェームズ(京都大学防災研究所) 小野重明(JAMSTEC) 矢部 康男(東北大学)
オブザーバー:山田泰広(EC 委員/JAMSTEC) 木村 学(J-DESC 会長)
佐藤英章(AOG 委員/文部科学省)
事務局:齊藤千鶴 品川牧詩 高橋可江 双木真理子(JAMSTEC)

欠席者:浅沼 宏(SAG 委員/産業技術総合研究所) 廣野哲朗(大阪大学) 長沼 毅(広島大学)
林 為人(京都大学) 中川光弘(北海道大学) 藤原 治(産業技術総合研究所)

議事次第(案)

1. 自己紹介
2. J-DESC/ICDP および陸上掘削部会のタスク
 - ・J-DESC 及び ICDP の枠組み.....資料 1-1~1-2
 - ・今年度陸上掘削部会の方針・予算・体制.....資料 2-1~2-3
3. 前回(160315)議事録確認.....資料 3
4. ICDP 及び関連プロジェクト報告
 - ・EC 会議報告.....資料 4
 - ・ICDP training course 状況報告
 - ・Operational Support Group (OSG) meeting について.....資料 5
 - ・各プロジェクト(掘り起し含む)
 - (ア) COREF.....資料 6
 - (イ) Dseis.....資料 7
 - (ウ) JBBP
 - (エ) オマーン掘削.....資料 8
5. J-DESC 関連
 - ・会員提案型審査委員の選出.....資料 9
 - ・地質学会出展について
6. IODP 部会の動向
7. その他
 - ・ECORD Petrophysics Summer School 2016 報告.....資料 10
 - ・アルパイン掘削活動報告書.....資料 11-1, 11-2
 - ・報告など(あれば)
 - ・次回日程確認

配布資料

| | | | |
|--------|----------------------|---------|--|
| 資料 1-1 | J-DESC パンフレット | 資料 6 | COREF(ニュースレター9号抜粋) |
| 資料 1-2 | 陸上掘削部会規約 | 資料 7 | Dseis |
| 資料 2-1 | 2016 年度陸上掘削部会活動方針 | 資料 8 | オマーン掘削 |
| 資料 2-2 | J-DESC 平成 28 年度予算 | 資料 9 | 会員提案型審査委員ローテーション |
| 資料 2-3 | J-DESC 執行体制 | 資料 10 | ECORD Petrophysics Summer School 2016 報告 |
| 資料 3 | 前回執行部会(160315)議事録(案) | 資料 11-1 | アルパイン掘削活動報告書(吉田) |
| 資料 4 | EC 報告書 | 資料 11-2 | アルパイン掘削活動報告書(加藤) |
| 資料 5 | OSG conf agenda | | |

議事録(案)

1. 自己紹介

出席者全員の自己紹介が行われた。

2. J-DESC/ICDP および陸上掘削部会のタスク

・J-DESC 及び ICDP の枠組み資料 1-1~1-2

資料に基づき事務局より説明がなされた。

・今年度陸上掘削部会の方針・予算・体制.....資料 2-1~2-3

資料に基づき小村部会長から説明がなされた。

3. 前回議事録確認.....資料 3

会議終了までに修正等は無く、原案のまま承認がなされた。

4. ICDP 及び関連プロジェクト報告

・EC 会議報告資料 4

資料に基づき山田 EC 委員から報告がなされた。

・ICDP training course 状況報告

事務局より標記の件について説明がなされた。

小野委員より、日本から応募した 3 名とも参加できる見込みとの情報提供がなされた。

・Operational Support Group (OSG) meeting について.....資料 5

佐藤 AOG 委員からの情報提供による資料に基づき、事務局より説明がなされた。

山田 EC 委員、モリ前 SAG 委員、佐藤 AOG 委員に案内が来ており、参加予定。

情報が不足しているため、事務局が、管理改善案件について過去にどのように対応したのかについて情報収集を行った上で、対応することとなった。

・各プロジェクト(掘り起し含む)

(ア) COREF資料 6

計画の現状について小村部会長から情報共有がなされた。

(イ) Dseis.....資料 7

計画の現状について矢部委員から情報共有がなされた。

(ウ) JBBP

計画の現状について小村部会長から情報共有がなされた。

(エ) オマーン掘削資料 8

計画の現状について小野委員から情報共有がなされた。

5. J-DESC 関連

・会員提案型審査委員の選出.....資料 9

資料に基づき事務局より説明がなされたのち、今期委員の検討を行った。

合意事項(160715-01): 矢部委員を今期会員提案型審査委員に指名する。

・地質学会出展について

事務局より標記の件について説明がなされた。

合意事項(160715-02) : JAMSTEC と J-DESC で合同ブースを出展することを承認する。

6. IODP 部会の動向

標記の件について、小村部会長から報告がなされた。

・ICDP に提出されたプロポーザルのうち、IODP に関係しそうなものがあれば、連携のために情報が欲しいとの話があった。ICDP はプロポーザル審査過程が非常にクローズドで情報が少ないが、逆に IODP のプロポーザルに関する情報をもらって連携することも考えられる。

7. その他

・ECORD Petrophysics Summer School 2016 報告 資料 10

資料に基づき山田委員より報告がなされた。

・アルパイン掘削活動報告書 資料 11-1, 11-2

資料に基づき小村部会長より説明がなされた。

・報告など(あれば)

・中川委員より琵琶湖掘削に関するプロポーザルを検討中との報告がなされた。次回の執行部会において当該プロポーザルの査読及び改善に向けた議論を行う予定となった。

・次回日程確認

11 月後半～12 月初頭の間で後日メールにて日程調整